



2学期も明日を残すのみとなりました。今学期は、災害級と言われるほどの暑さに始まり、校外行事は時期を変更したものもありましたが、計画したものはすべて実施することができました。出かけた時と帰ってきたときの子どもたちの表情の変化に、地域を学びの場として、様々な経験をする事の大切さを改めて感じた2学期でした。



また、地域の皆さんをゲストティーチャーとしてお招きし、味噌づくり体験やピアノや尺八の演奏、芸術活動等々を経験し、豊かな時間を過ごしました。



日頃の学習の成果を発表する場となっている地域の作品展では、本校の子どもたちの作品はとても人気があります。A高の「まぐろ」は大ききのインパクトだけではなく、口に仕込んだクラッカーが紙テープを吹き出すという仕掛け付き。

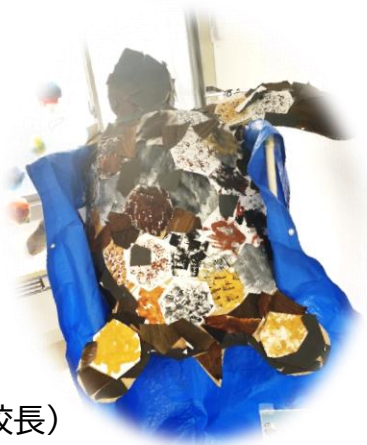
A小の「カメ」は修学旅行に関連付け、海の生き物に

ついて学びながらみんなで制作した大きな大きな作品です。

もちろん、ほかの学部の子どもたちも素敵な作品を発表してくれました。地域とつながる活動をこれからも大切にしていきます。

さて、2週間の冬休みが始まります。巳(み)年から午(うま)年にかわる新しい1年の始まりに、「なりたい自分」を思い浮かべ、1年の目標をたててほしいと願います。

始業式で、子どもたちと再会することを楽しみにしています。(校長)



おめでとうございます!

OB 高3年

橋本 悠さん
「川を渡る大和路線」

第2回 かながわともいきアート展

令和7年11月1日～9日

横浜赤レンガ倉庫にて

公募展 約120点の中に選ばれ展示されました。



＜橋本 悠さんのコメント＞

第1回に続き、第2回でも入選することが出来てとても嬉しかったです。葉を細かく描くのは大変でしたが、絵を見た人たちにこの山がすごく良いね!と言われて胸がいっぱいになりました。これからも大好きな車両をたくさん描いていきたいです。